

ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第43号

古牧だより通算137号

平成24年度古牧地区男女共同参画セミナー開催 子育てと介護を支える家族と地域の役割

6月23日から7月22日は長野市男女共同参画月間です。

古牧地区では6月29日(金)午後7時から古牧公民館集会室において、参加者77名で男女共同参画セミナーを開催しました。

セミナー開会あいさつのあと、柏原吉野先生(日本産業カウンセラー協会認定カウンセラー中央労働災害防止協会認定心理相談員)による、「子育てと介護を支える家族と地域の役割」をテーマに講演が行なわれました。



男女共同参画視点の人権尊重

～みとめあい ささえあい～

平成11年男女共同参画社会基本法制定後、地域での男女共同参画推進・啓発を進める事に携わり、現在信州大学女性研究者支援室で女性研究者比率を全国水準にする支援事業のコーディネーターを担当している。

基本法制定以来、先行して進められている長野市の男女共同参画推進事業が大変参考になっている。

ライフイベントと仕事の両立

仕事や子育て介護を担う女性を支援することで男女共同参画社会が推進できる。

*子育て世代の生活

子育て支援とは子どもを育てている母親、父親を支えること。

父親が子育てにかかわることを社会が認めることで女性の家事負担の軽減がはかれる。

*介護世代の生活

10年後、老老介護など大介護時代が到来する。現在介護者の7割が女性だが男性比率が年々上昇している。介護する男性を孤立化させない試みが必要とされる。

介護を誰が担うかが大きな課題。私たちにできることは介護をしている人が集い語り合うことのできる場所を作り出すこと。

女性の参画率30%

女性のリーダーをたくさんつくる

～女性の参画拡大のためのポジティブ・アクションの推進～

企業、大学、地域で女性が「社会経験」を積める機会を創り出すことが期待される。

信大 女性研究者比率11.9%を13.7%へ

古牧地区役員比率

平成23年度 役員209人 内女性37人 17.7%

平成22年度 役員145人 内女性29人 20.0%

男性にとっての男女共同参画

～時代の変化とともに、
固定的性別役割分担について再考する～

男女共同して・家事を担う・子育てを担う・介護を担う・地域の仕事を担う

家族と地域の役割

～家族の一員として・地域の一員として～

男女共同参画を視点とする防災
避難所に「女性専用スペース」の設置の実例
ニーズを反映した防災

個人的な問題は、政治的、社会的問題である。

「言える、伝える、創る」 こういう風土が期待される。

「厚い氷は一日で出来たものではない。溶かすには時間がかかる。」

地域資源・人材を生かした公民館活動

～やらされ感？ やりたい感！

24年度公民館部役員研修会に参加して

6月9日（土）午後1時15分より古牧公民館に於いて役員研修会が開催されました。

当日の参加者は58名でした。開会にあたり、参加者全員で「古牧公民館の歌」を合唱し、傳田部長の挨拶により始まりました。

長野市教育委員会 生涯学習課 村井善晃先生より「地域資源・人材を生かした公民館活動 ～やらされ感？ やりたい感！～」との演題によりスライドを活用しての分かりやすい講演をいただきました。

先生は、冒頭に趣味の陶芸のお話を交えながら、公民館活動とは皆様方がこれまでに歩んできた経験を活かせる場所であり、一人の悩みごとや、地域で抱えている様々な問題点



等、地域の皆様方の一人ひとりの声をコーディネートしながら、活動に活かしていくことが大切だとお話をされました。

先生は、大豆島公民館で公民館活動を行った豊富な経験をお持ちで、公民館内へのギャラリーの設置や大豆島産大豆を使ったザル豆腐づくり等、実際の体験談からの貴重なお話を頂き、公民館活動の目的、役割について改めて考える良い機会となりました。

引き続き、先生より、公民館の指定管理者制度（県や市町村が設置する「公の施設」の管理・運営を、民間の営利事業者、NPO法人、ボランティア団体などに委ねることができる制度）導入の現状について講演がありました。休憩を挟んで、南高田、南長池、平林の各公民館から実践発表として、活動状況や、問題点などの報告があり、有意義な研修会となりました。（公民館部）

古牧初の女性区長誕生！



西和田区長
井原きみ枝さん

- プロフィール
- ①出身地：長野市西和田
 - ②特 技：ステンドグラスの創作。個展も開いています。
 - ③好きな言葉：は長く
は丸く
立てず
慎めば
長かれ

- ④モットー：◆人生いつだってこれから
◆今を大切に生きる
◆勇気・元気・やる気

- ⑤尊敬する人：恩師
⑥宝 物：親友

抱負

区長に就任して早や3ヶ月になります。

男女共同参画社会ということでお役を引き受けた次第ですが、何にしる経験に乏しく手探り状態です。しかし、女性ならではの柔らかさや強さを生かして一生懸命職務に励みたいと思います。

地域に住んでいる以上、お互いに助けあい、協力しあって住み良い環境になるよう努力したいと思います。

アメシロ防除の実施を!!

アメリカシロシトリ大発生中

現在第1期（5月～7月）



この状態を発見したら直ちに防除活動、薬剤散布、枝葉切り取り、焼殺器等で実施をお願いします。（環境美化部）

視察研修

がんばれ・ふくしま!

～東北福島いわき被災地への研修を終えて～

古牧地区民生児童委員協議会では、6月28日(木)～29日(金)と1泊2日で表記研修に行きまして。

被災地いわき市豊間地区では、大勢のお年寄り・子供達が流され未だ行方不明の方もたくさんおられ、惨状をまのあたりにし声も出ませんでした。豊間中学校に置かれたままの瓦礫、剥き出しの跡形もない家々の土台だけ…。

被災された山六観光の鈴木さんより生々しい写真を見せていただきながら「停電のため約1ヶ月間、売り物の羊羹や饅頭を食べて生きながらえた」など、真に迫る体験をお聞きしました。

奇跡的に残った「みだれ髪の歌碑」には白菊がたくさん供えられており誰も無言で、ただただ合掌。

津波体験の聞き書き文も読みました。

また、会津若松白虎隊の自刃の飯盛山上墓

前に合掌し剣舞奉納を見聞。若年19名の未来ある少年達の無惨な死に涙あふれました。鶴ヶ城天守閣より眼下を一望し、猪苗代湖を車窓より眺め、野口英世記念館を見学しました。雄大な磐梯山も会津富士と呼ばれるだけに、

その美しさに見とれました。

“百聞は一見に如かず”を実感し大変有意義な研修でした。



防犯功労団体、防犯功労者の表彰

今年度の防犯功労団体・功労者の表彰がありました。

長野県防犯協会連合会

◎特別団体功労賞 五分一区

五分一区子どもと地域を守る安心パトロール隊

◎功労賞 浜村由美子(上高田)

長水防犯協会連合会

◎功労賞 丸山 洋子(荒屋区)

今井りえ子(南長池区)

(安全部)

春の運動会のひとこま



1年 玉入れ

古牧小学校



2年 ダンス

緑ヶ丘小学校



女子リレー



4年 短距離走



6年 組体操「絆」7段ピラミッド



5年 騎馬戦

AC長野パルセイロの選手とサッカーで交流!!
～「川端区民球技大会」実施～

川端公民館長 倉嶋 茂宏

川端区では、6月3日(日)、櫻ヶ岡中学校グラウンドにおいて「区民球技大会」が行われ、小学生から大人まで、約70名が参加しました。

球技大会は2部構成で行われ、第1部では、小学生はドッジボールを、中学生以上はキックベースボールを行いました。

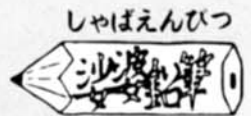
第2部ではAC長野パルセイロの選手と一緒に全員でサッカーのミニゲームを行いました。この企画はAC長野パルセイロのキャプテンの大橋良隆選手が川端区内に居住していたことから、区役員が大橋選手に提案して実現しました。

AC長野パルセイロからは大橋選手とGKの田中謙吾選手の2名の参加があり、大橋選手からは、「今、AC長野パルセイロはJFLで昨年以上の成績を収められるよう、全員で頑張っている。そのためにもサポーターの皆さんの応援が必要。一人でも多くの皆さんが会場に来て応援してほしい。」と挨拶がありました。

ミニゲームでは参加者全員を2つのチームに分け、10分ハーフで2ゲーム実施しました。大橋・田中両選手が見せるプロの技に歓声が沸く中、巧みなドリブルを見せる小学生やゴールを決めガッツポーズをとる大人など、楽しく汗を流す姿が見られました。

ミニゲームのあとに小・中学生を対象に行われたPK戦では、子ども達が田中選手からゴールを決めるとみんなから歓声が沸き上がりました。

プロのサッカー選手と交流することができ、とても楽しい1日を過ごすことができました。大橋選手、田中選手ありがとうございました。みんなでAC長野パルセイロを応援しよう!



健康保持

これから暑い夏がやってきます。食中毒に注意したり、暑さに負けず健康を保ちましょう。

健康保持には当然のこと次の三条件があります。それは、①運動(体の運動、脳の運動)、②栄養バランス、③睡眠であります。

そして脳の運動になるのが歌が良いといわれています。

歌は人々を結び付けたり、生涯の思い出をつくらしたり、生活の糧とし、また、人間の健康維持に重要な役割をもっています。

今この歌はリズム感はあるが、何を歌っているのか良くわからない。

戦後の昭和二十年代後半から三十年代は昭和歌謡の黄金時代で、復興と共に人々の心に明るい灯をともしてくれました。

今、当時の歌(懐メロ)がラジオ、テレビから流れてくると自然と小首を振って口ずさんでしまいます。そして、当時の思い出や、風景、出来ごと、いわゆる社会情勢が走馬灯のように次から次へと浮かんできます。それが頭の運動、つまり脳トレになり健康保持につながるとか!?

また、小学校時代に覚えた唱歌を唄うことは懐メロ以上の脳トレに……!!

(中澤範一)

古牧地区の世帯数と人口

24年6月1日現在

10,628 世帯

26,128 人

(男 12,877人 女 13,251人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
- 発行者 湯澤 角雄
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷